

事業番号	07 04 17	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	伝統的工芸品産業魅力アップ・創造事業費			担当課	部局	産業労働部	
					課・局・室	ものづくり振興課	
総合5か年計画	プロジェクト	6-5-4 誇りある暮らし実現			E-mail	<a href="mailto:mono@pref.nagano.lg.jp">mono@pref.nagano.lg.jp</a>	
	施策の総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信 6 信州ブランドの確立			実施期間	H27 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-1 活力と循環の信州経済の創出 4-5 信州創生を担う人材の確保・育成					
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 イ(ア) 地域資源の活用					

### 1 事業の概要

目指す姿	伝統的工芸品産業について、後継者の育成・確保、新商品の開発、県内外への販路開拓など、産地が意欲的に取り組む新たな挑戦を支援し、伝統的工芸品の魅力向上と産地の活性化を図る。		
現状（予算編成時）	伝統的工芸品産業は、ライフスタイルの変化や安価な輸入品の拡大、産地・製品の知名度不足等により需要が低迷するとともに、産地従業者の減少・高齢化等により後継者が不足するなど多くの課題を抱えている。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 伝統的工芸品産業は信州の歴史と文化を象徴する重要な地域ブランドであるが、量産が効かず零細な事業者が多いため、県が関与して支援する必要がある。	
	県民との協働による実施： 実施中		

成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)						
	技術伝承講習会参加産地数:7産地、技術伝承講習会参加者数:50人、新商品開発支援件数:30件、展示会・商談会開催・出展件数:6件						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29
					(当初)	(決算)	(当初)
		産地活性化プロジェクト	委託料	外部専門家や関係機関の参画により展開する商品開発、販路開拓など、モデル的な取組を支援(2件)。	4,018	3,441	3,705
		伝統的工芸品イノベータ交流会	委託料	伝統的工芸品のイノベーションを目指す事業者が交流・連携する場を設け、新たな挑戦を促進(3回)。	519	170	-
		伝統工芸技術伝承講習会	委託料	熟練技術者等を講師に、伝統技術の継承や多様な担い手確保を図る技術伝承講習会を開催(8産地、115名参加)。	2,763	2,720	2,967
		移住交流に向けた伝統的工芸品魅力発信セミナー	委託料	移住希望者等を対象として、製品・伝統技術のPR、産地職人との交流などを行うセミナーを開催(東京で2回)。	1,403	778	-
		伝統的工芸品産業インターンシップ	委託料	伝統的工芸品産業に携わりたいことを希望する学生を対象にインターンシップによる現場体験研修を実施(1名)。	790	83	-
	新規就業者の定着促進支援	交付金	伝統的工芸品の製造に携わる新規就業者を対象として、その育成費用を助成(2件)。	1,037	960	960	
	世界から選ばれる伝統的工芸品の推進	委託料	信州の伝統的工芸品を世界から選ばれる商品にするため、外国語版のパンフレットを作成。	-	-	460	
	展示商談会の開催・出展	委託料	県内外における展示会・商談会を開催、またはテーマを設定し長野県ブースを出展(県内5回、県外5回)。	5,498	7,113	4,074	
	総合的支援体制	委託料	専門的知識・経験を有する専任のコーディネータを配置(5名、活動日数延べ418日)。	7,172	6,388	6,890	
			合計	23,200	21,653	19,056	

事業コスト	区 分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
	当初予算	34,634	23,200	19,056				目標	成果	達成状況	
	補正予算				技術伝承講習会参加産地数(産地)	4	6	7	8	達成	-
	合計(A)	34,634	23,200	19,056	技術伝承講習会参加者数(人数)	25	41	50	115	達成	50
	一般財源		23,200	19,056	新商品開発支援件数(件数)	-	-	30	14	未達成	-
	県債				展示会・商談会開催・出展件数(件数)	4	6	6	10	達成	-
	国庫支出金	34,634			展示会・談会産地数(件数)	-	-	-	-	-	35
	その他	0	0	0							
	決算額(B)	27,960	21,653								
概算人員費	職員数(人)	0.40	0.40	0.40							
概算事業費(B+A+C)	概算人員費(C)	3,310	3,166	3,166							
		31,270	24,819	22,222							

目標に対する成果の状況 「技術伝承講習会」、「展示会・商談会」は予算を調整し、開催回数を増加させることにより目標を大きく上回り良好な成果を出せたが、「新商品開発」については、当初、展示会・商談会を照準とし開発が進むものと見込んでいたが、このような間接的な支援では進展しなかったため、目標を達成することができなかった。

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 伝統的工芸品の魅力向上と産地の活性化をより効果的にするため、後継者対策を充実させるとともに、インバウンドも視野に入れた事業展開を図る。
--------------------	--